

地域医療支援病院業務報告書

1. 概要

病院名	フリガナ	コウベセキジュウジヨウイン
		神戸赤十字病院
所在地		兵庫県神戸市中央区脇浜海岸通1-3-1
開設者		社長 清家 篤
代表者氏名		院長 山下 晴央
承認年月日		平成19年3月27日

2. 業務報告

対象期間

令和6年4月1日～令和7年3月31日

◇紹介患者に対する医療提供及び他の病院又は診療所に対する患者紹介の実績

承認要件	紹介率80%以上	
紹介率	A/B	81.7%
※患者数は延べ人数	A : 紹介患者の数	6,314人
	B : 初診患者の数	7,727人
逆紹介率	C/B	125.5%
※患者数は延べ人数	C : 逆紹介患者の数	9,702人

◇共同利用の実績

医療機関延べ数 (うち開設者と直接関係のない医療機関延べ数)	1,706機関 (1,706機関)
共同利用病床数	4床
共同利用病床利用率	0.0%
共同利用の範囲	施設全部

共同利用施設・設備	建物全体 病床 医療機器 CT、MRI、RI、上部消化管内視鏡、下部消化管内視鏡、心エコー、腹部エコー、その他エコー、マンモグラフィー、骨塩定量、脳波、ブロンコ、ポリペクトミー、トレッドミル、心電図等生理検査
登録医療機関数	424機関
共同利用に関する規定の有無	有

◇救急医療の提供の実績

優先的に使用できる病床	6床
専用病床	10床

救急用又は患者輸送用自動車により搬入した救急患者	3,391人	(1,823人)
上記以外の救急患者	4,122人	(1,247人)
合計	7,513人	(3,070人)

※延べ人数。括弧内は、うち入院を要した患者数

救急用又は患者輸送用自動車	1台
---------------	----

◇地域の医療従事者の資質の向上を図るための研修の実績

研修の内容	「周辺地域の現状と当院に求められる医療とケア」 「マイナンバーカードと電子処方箋からみた医療DX（デジタルトランスフォーメーション）について医療DXは医療を発展させるか崩壊させるか？」 「当院での眼瞼疾患治療について」 「抗がん剤治療の進歩によってあきらめなくともよくなつたがん治療」 「肺癌治療における免疫チェックポイント阻害剤とその副事象(irAE)について」 「院長退任時に考える地域の医療」
研修の実績	地域の医療従事者への研修回数 18回
	合計研修者数（うち院外参加者） 1,021人 (183人)
研修体制	研修プログラムの有無 有
	研修委員会の設置の有無 有
	研修指導者数 64人

研修施設	第一研修室	89.5m ²
	第二研修室	136.3m ²
	第三研修室	28.1m ²
	図書室	47.2m ²

◇診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の管理方法

管理責任者	院長 山下 晴央	
管理担当者	医事課長 小野 陽一	
診療に関する諸記録の保管場所		総務課 医事課
病院の管理及び運営 に関する諸記録の保 管場所	共同利用の実績	地域医療連携課
	救急医療の提供の実績	地域医療連携課
	地域医療従事者向け研修の実績	地域医療連携課
	閲覧実績	地域医療連携課
	紹介患者等の帳簿	地域医療連携課

◇診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法及び閲覧の実績

閲覧責任者	副院長 土井 智文	
閲覧担当者	医事課長 小野 陽一	
閲覧の求めに応じる場所	医事課・地域医療連携課	
閲覧者別延べ件数	医師	2件
	歯科医師	0件
	地方公共団体	91件
	その他	69件
	合計	162件

◇第九条の十九第一項に規定する委員会の開催の実績

委員会の開催回数	1回
----------	----

◇患者相談の実績

相談を行う場所	相談室・病棟内カンファレンスルーム
主たる相談対応者	ソーシャルワーカー5人、看護師4人
相談件数	11,851人

相談の概要

- ・療養中の心理的・社会的問題の解決、調整援助
- ・入退院援助、社会復帰援助
- ・経済的問題の解決、調整援助
- ・受診、受療援助
- ・在宅、かかりつけ医の相談
- ・医療相談

◇その他地域医療支援病院に求められる取組み

病院機能第三者評価	有
役割に関する情報発信	有
退院調整部門	有
地域連携クリティカルパスの策定	有

神戸赤十字病院